

地域経済動向レポート

調査時期	2020年10月		対象期間	2020年7～9月		
対象事業所	小規模事業者	商工振興モニター100件 回答99件（前回90件） 市内金融機関取引先20件 回答17件（前回17件） 継続調査先90件 回答38件（前回51件）	業種	小規模回答件数	中企業回答件数	
			建設業	30	2	
			製造業	46	17	
			卸売業	8	3	
	中企業	役員・議員・委員会・部会・ブロック会から 83件 回答33件（前回32件）	小売業	17	3	
サービス業			42	5		
		その他	11	3		
	全調査対象293件／回答187件（63.8%）		全産業合計	154	33	
付帯調査	新型コロナウイルス感染症拡大の影響について					

※ **DI** = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

① 市内小規模の**売上DI**は（前回△70.9→今回△51.3）新型コロナウイルスの影響により大きく落ち込んだが緊急事態宣言解除や施策の効果によって若干改善。先行きは回復見込み。市内中企業の売上DIは（前回△53.1→今回△48.5）若干改善し、先行きは小規模と同様回復見込み。

中小機構実施の全国小規模の業況判断DIは、前回の大幅減少からやや回復（前回△65.4→今回△34.1）、先行きは減少傾向横這い。東海財務局が実施する東海地区（愛知、岐阜、三重、静岡）中小企業の業況判断は回復傾向にある。（前回△65.4→今回△23.3）。

市内小規模業種別の売上DIでは、新型コロナウイルスの影響により卸売業のみ減少が続いているが全体的に回復傾向。先行きはさらに回復が見込まれる。

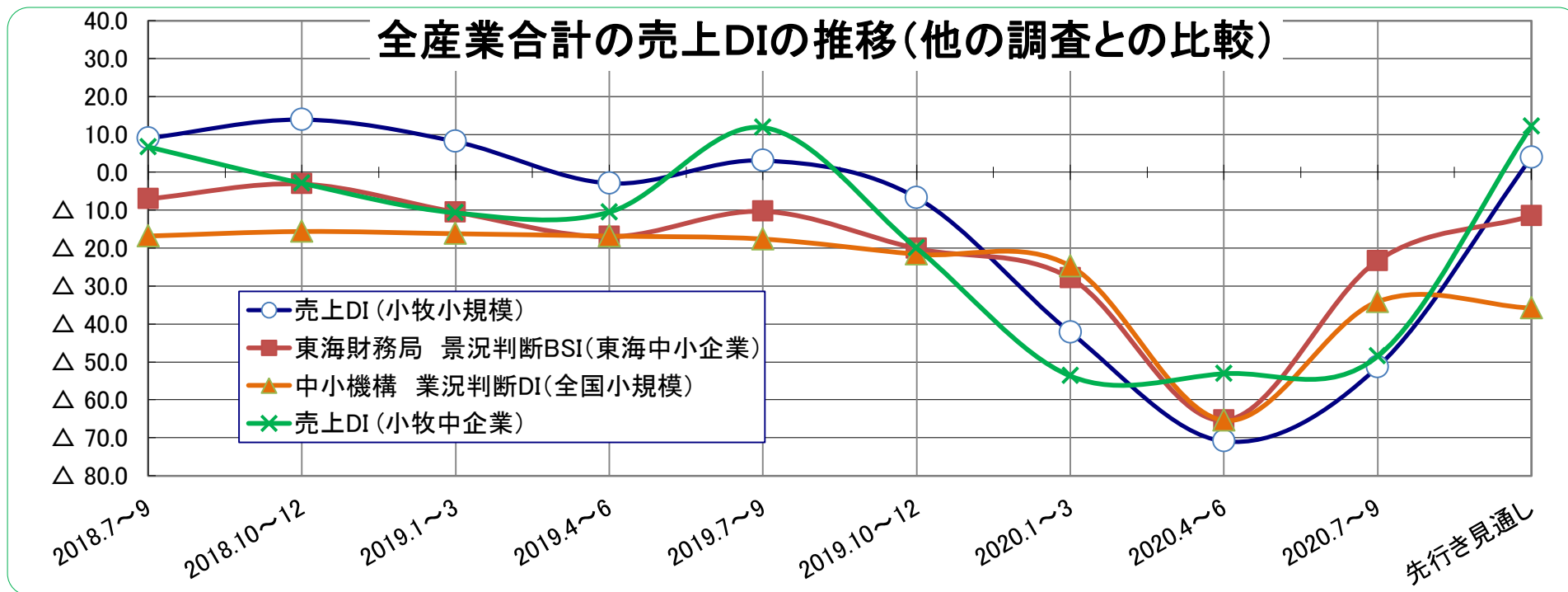
中企業では、製造業のみが減少だが小売業は大きく回復。先行き見通しは全業種回復傾向。

地域経済動向レポート

②市内小規模の採算DIは、マイナス幅が縮小（前回△66.5→今回△48.7）。卸売・小売業は更にマイナスがわずかに続いているがその他はプラス改善。先行きは全業種回復の見通しで建設・製造はプラスに好転だがその他のみ減少。

③市内小規模の資金操りDIは回復傾向（前回△34.8→今回△19.5）。サービス業がプラスに好転し、卸売業ではマイナスに悪化。先行きは建設・製造がプラスに好転、サービス業・その他は悪化の見通し。

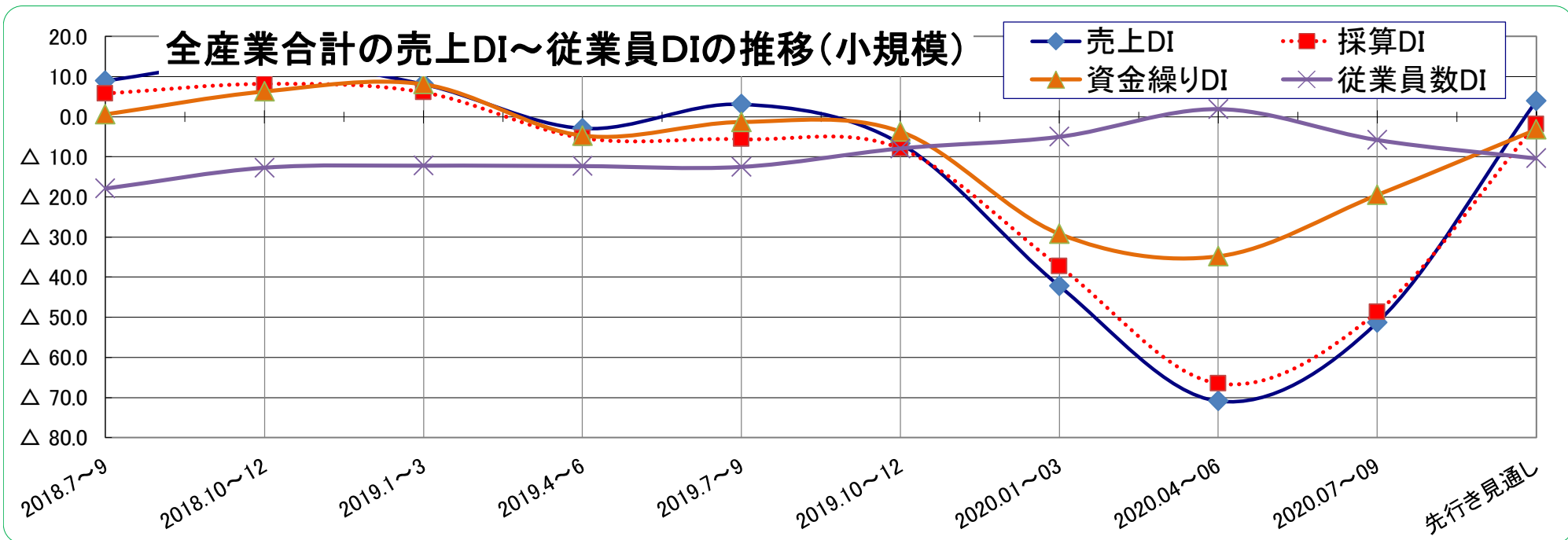
④市内小規模の従業員DIは、不足の傾向（前回1.9→今回△5.8）。経営環境の回復の反面、人員は不足気味傾向。先行きもこの不足傾向は続く見通し。



●全産業合計の売上DI推移

調査実施月	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	
調査期間	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.1~3	2020.4~6	2020.7~9	先行き見通し
売上DI (小牧小規模)	9.0	13.9	8.1	△ 2.9	3.1	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 51.3	3.9
売上DI (小牧中企業)	6.7	△ 2.9	△ 10.7	△ 10.5	11.8	△ 20.0	△ 53.7	△ 53.1	△ 48.5	12.1
中小機構 業況判断DI (全国小規模)	△ 16.8	△ 15.6	△ 16.2	△ 16.8	△ 17.6	△ 21.6	△ 24.7	△ 65.4	△ 34.1	△ 35.8
東海財務局 景況判断BSI (東海中小企業)	△ 7.0	△ 3.1	△ 10.5	△ 17.0	△ 10.3	△ 20.1	△ 27.9	△ 65.4	△ 23.3	△ 11.5

* 東海財務局 法人企業景気予測調査の「中小企業」の定義：資本金1千万以上1億円未満の企業



●全DIの推移

調査実施月	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10 (小規模)		2020.10 (中企業)	
調査期間	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	先行き見通し	2020.07~09	先行き見通し
売上DI	9.0	13.9	8.1	△ 2.9	3.1	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 51.3	3.9	△ 48.5	12.1
採算DI	5.8	8.2	6.1	△ 5.3	△ 5.6	△ 7.9	△ 37.3	△ 66.5	△ 48.7	△ 1.9	△ 30.3	6.1
資金繰りDI	0.6	6.3	8.1	△ 4.7	△ 1.3	△ 3.7	△ 29.2	△ 34.8	△ 19.5	△ 3.2	△ 9.1	△ 9.1
従業員数DI	△ 17.9	△ 12.7	△ 12.2	△ 12.3	△ 12.5	△ 7.9	△ 5.0	1.9	△ 5.8	△ 10.4	△ 21.2	△ 12.1

地域経済動向レポート

●売上DIの推移（小規模）

調査実施月	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	
調査期間	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	先行き見通し
全産業	9.0	13.9	8.1	△ 2.9	3.1	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 51.3	3.9
建設業	16.1	24.1	48.3	20.0	13.6	15.4	△ 25.9	△ 85.7	△ 60.0	40.0
製造業	6.3	15.2	△ 6.7	△ 28.9	△ 2.6	△ 29.4	△ 57.1	△ 87.8	△ 67.4	4.3
卸売業	6.7	△ 13.3	△ 16.7	△ 14.3	△ 27.8	△ 16.7	△ 45.0	△ 60.0	△ 87.5	△ 50.0
小売業	△ 40.9	△ 18.2	△ 9.5	△ 4.3	△ 10.0	△ 52.4	△ 60.0	△ 50.0	△ 41.2	△ 29.4
サービス業	31.4	31.6	11.4	17.9	26.3	21.6	△ 47.1	△ 66.7	△ 40.5	7.1
その他	19.0	19.0	0.0	△ 8.0	0.0	9.1	△ 16.0	△ 42.9	9.1	△ 18.2

売上DIは、マイナス幅が縮小（前回△70.9→今回△51.3）全業種回復傾向にあるが卸売のみさらに減少。先行きも回復の見通しで建設・製造・サービス業はプラスに好転だが、その他のみ減少の見通し。

●売上DIの推移（中企業）

調査実施月	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	
調査期間	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	先行き見通し
全産業	6.7	△ 2.9	△ 10.7	△ 10.5	11.8	△ 20.0	△ 53.7	△ 53.1	△ 48.5	12.1
建設業	0.0	50.0	100.0	100.0	100.0	33.3	△ 33.3	0.0	0.0	0.0
製造業	15.8	5.3	△ 35.3	△ 17.4	△ 5.6	△ 47.1	△ 75.0	△ 50.0	△ 58.8	17.6
卸売業	△ 100.0	△ 100.0	0.0	△ 66.7	0.0	0.0	△ 50.0	△ 66.7	△ 66.7	33.3
小売業	25.0	20.0	0.0	0.0	50.0	△ 40.0	△ 50.0	△ 80.0	33.3	33.3
サービス業	0.0	△ 66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 40.0
その他	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	△ 33.3	0.0	0.0	33.3

地域経済動向レポート

●採算DIの推移（小規模）

調査実施月	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	
調査期間	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	先行き見通し
全産業	5.8	8.2	6.1	6.1	△ 5.6	△ 7.9	△ 37.3	△ 66.5	△ 48.7	△ 1.9
建設業	9.7	13.8	27.6	27.6	9.1	7.7	△ 18.5	△ 76.2	△ 50.0	30.0
製造業	9.4	6.1	△ 10.0	△ 10.0	△ 7.7	△ 35.3	△ 51.4	△ 85.7	△ 60.9	4.3
卸売業	0.0	△ 13.3	8.3	8.3	△ 22.2	△ 8.3	△ 45.0	△ 70.0	△ 75.0	△ 62.5
小売業	△ 27.3	△ 9.1	4.8	4.8	△ 20.0	△ 47.6	△ 45.0	△ 36.4	△ 41.2	△ 23.5
サービス業	22.9	18.4	5.7	5.7	5.3	18.9	△ 44.1	△ 57.1	△ 45.2	△ 7.1
その他	4.8	19.0	0.0	0.0	△ 8.7	9.1	△ 16.0	△ 57.1	0.0	△ 18.2

採算DIはマイナス幅が縮小（前回△66.5→今回△48.7）。卸売・小売業は更にマイナスがわずかに続いているがその他はプラス改善。先行きは全業種回復の見通しで建設・製造はプラスに好転だがその他のみ減少。

●採算DIの推移（中企業）

調査実施月	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	
調査期間	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	先行き見通し
全産業	△ 10.0	2.9	△ 10.7	2.6	17.6	△ 17.1	△ 34.1	△ 34.4	△ 30.3	6.1
建設業	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	33.3	△ 33.3	0.0	0.0	△ 50.0
製造業	△ 10.5	5.3	△ 41.2	△ 4.3	11.1	△ 35.3	△ 40.0	△ 30.0	△ 35.3	17.6
卸売業	△ 50.0	△ 33.3	50.0	△ 33.3	20.0	△ 20.0	△ 25.0	△ 33.3	△ 33.3	33.3
小売業	△ 25.0	0.0	25.0	28.6	33.3	△ 20.0	△ 50.0	△ 60.0	66.7	0.0
サービス業	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 40.0
その他	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	△ 33.3	0.0	0.0	33.3

地域経済動向レポート

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	
調査期間	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	先行き見通し
全産業	0.6	6.3	8.1	△ 4.7	△ 1.3	△ 3.7	△ 29.2	△ 34.8	△ 19.5	△ 3.2
建設業	△ 3.2	0.0	20.7	12.0	18.2	3.8	△ 18.5	△ 28.6	△ 23.3	16.7
製造業	3.1	15.2	10.0	△ 21.1	△ 7.7	△ 14.7	△ 34.3	△ 61.2	△ 34.8	4.3
卸売業	△ 13.3	△ 6.7	16.7	△ 9.5	△ 5.6	△ 4.2	△ 25.0	0.0	△ 37.5	△ 37.5
小売業	△ 9.1	0.0	0.0	8.7	△ 15.0	△ 19.0	△ 35.0	△ 27.3	△ 23.5	△ 11.8
サービス業	14.3	7.9	0.0	△ 5.1	0.0	5.4	△ 38.2	△ 21.4	2.4	△ 11.9
その他	0.0	14.3	4.8	△ 4.0	4.3	4.5	△ 20.0	△ 28.6	△ 9.1	△ 18.2

資金繰りDIでは回復傾向（前回△34.8→今回△19.5）。サービス業がプラスに好転し、卸売業ではマイナスに悪化。先行きは建設・製造がプラスに好転、サービス業・その他は悪化の見通し。

●資金繰りDIの推移（中企業）

調査実施月	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	
調査期間	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	先行き見通し
全産業	△ 3.3	△ 2.9	3.6	△ 13.2	△ 2.9	△ 5.7	△ 14.6	△ 21.9	△ 9.1	△ 9.1
建設業	100.0	50.0	100.0	100.0	△ 100.0	33.3	0.0	50.0	50.0	△ 50.0
製造業	△ 10.5	△ 5.3	△ 23.5	△ 21.7	△ 11.1	△ 17.6	△ 20.0	△ 25.0	△ 17.6	△ 5.9
卸売業	0.0	0.0	50.0	△ 33.3	0.0	△ 20.0	0.0	0.0	0.0	△ 33.3
小売業	0.0	0.0	25.0	0.0	33.3	0.0	△ 16.7	△ 40.0	66.7	33.3
サービス業	0.0	△ 33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	△ 20.0	△ 100.0	△ 60.0	△ 40.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	33.3

地域経済動向レポート

従業員数DIの不足感が強い場合マイナス値になる様変更しました。

●従業員DIの推移（小規模）

調査実施月	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	
調査期間	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	先行き見通し
全産業	△ 17.9	△ 12.7	△ 12.2	△ 12.3	△ 12.5	△ 7.9	△ 5.0	1.9	△ 5.8	△ 10.4
建設業	△ 19.4	△ 20.7	△ 24.1	△ 20.0	△ 31.8	△ 11.5	△ 3.7	0.0	△ 13.3	△ 16.7
製造業	△ 12.5	△ 3.0	△ 3.3	△ 2.6	△ 12.8	△ 8.8	△ 5.7	10.2	△ 4.3	△ 6.5
卸売業	△ 26.7	△ 13.3	△ 8.3	△ 14.3	△ 11.1	△ 8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
小売業	△ 13.6	△ 9.1	△ 14.3	△ 13.0	△ 10.0	△ 14.3	△ 10.0	△ 9.1	△ 5.9	△ 11.8
サービス業	△ 20.0	△ 13.2	△ 5.7	△ 17.9	△ 7.9	△ 2.7	△ 5.9	2.4	△ 4.8	△ 9.5
その他	△ 19.0	△ 19.0	△ 19.0	△ 8.0	△ 4.3	△ 4.5	△ 4.0	△ 7.1	0.0	△ 18.2

従業員DIは不足の傾向（前回1.9→今回△5.8）。経営環境の回復の反面、人員は不足気味傾向。先行きもこの不足傾向は続く見通し。

●従業員DIの推移（中企業）

調査実施月	2018.10	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	
調査期間	2018.7~9	2018.10~12	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	先行き見通し
全産業	△ 30.0	△ 52.9	△ 35.7	△ 42.1	△ 47.1	△ 31.4	△ 17.0	6.3	△ 21.2	△ 12.1
建設業	0.0	△ 50.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0	33.3	△ 33.3	0.0	0.0	0.0
製造業	△ 31.6	△ 57.9	△ 41.2	△ 30.4	△ 44.4	△ 29.4	△ 5.0	15.0	△ 5.9	0.0
卸売業	0.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 60.0	△ 60.0	△ 25.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3
小売業	△ 50.0	△ 80.0	0.0	△ 57.1	△ 66.7	△ 60.0	△ 16.7	0.0	△ 66.7	△ 33.3
サービス業	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3	0.0	△ 33.3	△ 40.0	0.0	△ 20.0	△ 40.0
その他	0.0	△ 50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 33.3	0.0	△ 66.7	0.0

地域経済動向レポート

業況感と業界として当面している問題等に関する声（小規模）

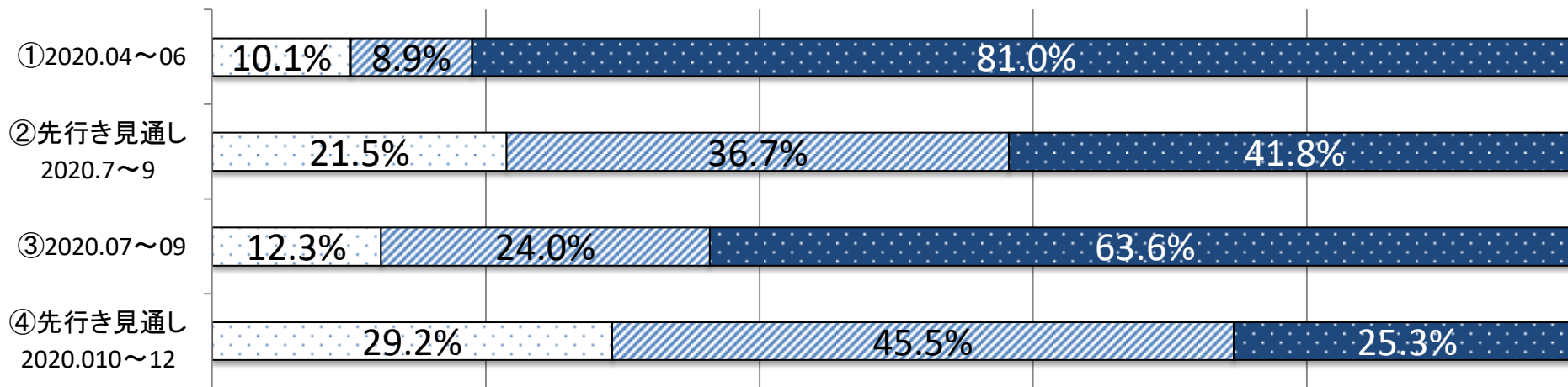
建設	コロナ禍で外国人実習生の帰国及び来日が出来ず、従業員の見通しが立てにくい。
製造	コロナで主要取引先の生産縮小、金融機関からのコロナ借入れを増やした。現在は仕事がないので従業員を休ませている状況であり、雇用調整助成金に頼っている。固定費が負担になってきた。
卸売	コロナウイルスによる個人消費が低迷が要因。資金繰りも良くない。 街の店の減少、インターネット販売への移行。
小売	化粧品は比較的ぜいたく品に位置するため、影響が出始めている（客単価減） 大型店（デパート）は昨年比50%減以下など厳しい。個店では80%減程度。 オンラインカウンセリングを始めるメーカーも出るなど実店舗から離れる動きも出る（コーセイ、資生堂）
サービス	コロナウイルス感染症の影響で、高齢者の髪を切る周期が長期化している傾向がある。（理容） 忘年会需要に左右されるが、コロナ感染者が小牧市内で増加傾向にあるため先行きが不安。（飲食業）
その他	戸建て住宅の引合は少ない。（不動産） 製造業への派遣が厳しい中、外国人労働者向けの語学サービスなど経営の多角化を模索している（人材派遣）

業況感と業界として当面している問題等に関する声（中企業）

建設	継続的な売上減少により資金繰り悪化すると思われる
製造	設備導入計画の延期や中止による受注量の減少により2020年後半～2021年前半は厳しい状況
卸売	新型コロナウイルスの影響も少なからずあると思われる。これまでの10年間で最低に近い業績であり、どの様に対応できるかわかれている。
小売	コロナで自転車通勤が増加したが、最近ストップしてきた。 接客販売が困難になりそうなのでITによる自動採寸システムを検討中。
サービス	イベント・展示会の中止・縮小により売上減少。企業等の広告も縮小傾向で売上減少。
その他	新型コロナウイルス対策融資の取組などにより地域金融機関の貸出は増加した一方、営業の自粛などで手数料収入は減少。引き続き低金利環境は続くと思われる。

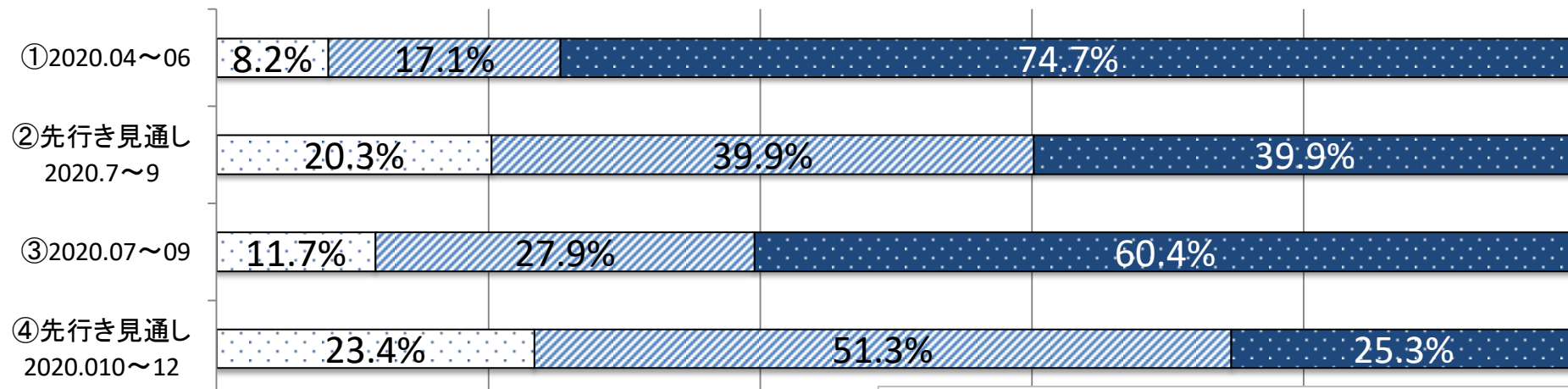
小規模の売上(回答割合)

□ 増加 ▨ 不変 ■ 減少



小規模の採算(回答割合)

□ 好転 ▨ 不変 ■ 悪化



注 前回調査①②の回答件数158 今回調査③④の回答件数154